

中央図書館の ギャラリーに行こう！



中央図書館入館ゲート前の小さなスペースを皆さんはご存知でしょうか？そこは「ギャラリー」。その名のとおりに、図書館で所蔵している貴重な資料を展示するスペースです。2001年3月のオープン以来、11回の企画展示を開催してきました。普段は貴重書庫に大切に保管してある資料も多く、「えっ？こんなものがあったの？」と驚く学生さんも。展示をきっかけに、皆さんが図書館の所蔵資料に関心をもったり、自分の研究テーマを発見してくれればうれしく思います。これまでの展示内容を簡単にご紹介します。

開館記念 展示 蘆田文庫古地図展

2001年3月16日～5月19日

新・中央図書館開館記念行事の一環として人文科学研究センターと共同で開催。歴史地理学者蘆田伊人氏の蒐集になる古地図コレクション「蘆田文庫」より、『元禄日本総図』など主要図30点を展示しました。



図1 滝沢馬琴『南総里見八犬伝』

第1回 花の都江戸の賑わい

2001年8月1日～2002年6月15日

2001年度私立大学図書館協会・総会に合わせて開催。当時世界最大の都市であった江戸の賑わいを『江戸名所図会』『江戸切絵図』『南総里見八犬伝』【図1】などの資料をメインに、展示でたどりました。



図2 与謝野晶子『みだれ髪』